
全国高等専門学校

第14回プログラミングコンテスト

本選実施要項(参加要項)

この要項は、本選実施に関する重要なものです。本選に出席される関係者に至急お渡しください。

課題部門・自由部門・競技部門ともに9月12日(金)必着で提出していただきたい書類等がありますので、内容のすべてに必ず目を通してください。また、本選時にはこの資料を必ずお持ちください。

[注意]

6月30日に発送した大会概要で、課題・自由部門参加者は本選受け付け時に発表コンテンツの入ったCD-Rを提出することになっていましたが、発表は従来通り参加者が持参するPCを用いて行うことになりましたので、CD-Rの提出は不要となりました。

全国高等専門学校第14回プログラミングコンテスト委員会

目次

1	大会全般についての連絡事項 (各部門共通)	3
1.1	主催・後援・協賛	3
1.2	事務局	3
1.3	参加者	3
1.4	審査委員 (敬称略・五十音順)	4
1.5	受付・参加者連絡会議	4
1.6	日程	5
1.7	9月12日(金) 必着の提出書類	6
1.8	受付時の提出書類	6
1.9	知的所有権について	7
1.10	表彰	7
1.11	学生交流企画	7
1.12	会場利用上の注意	8
1.13	宿舍・昼食弁当・指導教員懇親会・記念写真・会場への交通	9
1.14	記念撮影	9
1.15	問合せ先	10
1.16	その他	10
2	課題・自由部門についての連絡事項	11
2.1	システム搬入・搬出	11
2.2	プレゼンテーション	12
2.3	デモンストレーション	13
3	競技部門についての連絡事項	15
3.1	組み合わせ	15
3.2	選考の概要	15
3.3	予行演習	15
3.4	質問受付	15
A	課題部門 プレゼンテーション審査 タイムテーブル	17
B	自由部門 プレゼンテーション審査 タイムテーブル	18
C	デモンストレーション審査・マニュアル審査 タイムテーブル	19
D	デモブース	20
E	競技部門組み合わせ	21
F	本選会場案内図	22
G	ホテル周辺地図	23
H	アクセスマップ	24

1 大会全般についての連絡事項 (各部門共通)

1.1 主催・後援・協賛

主催	高等専門学校協会連合会
共催	八王子市
後援	文部科学省，東京都教育委員会，八王子商工会議所，(社) 日本パーソナルコンピュータソフトウェア協会，(社) パーソナルコンピュータユーザ利用技術協会，(財) 実務技能検定協会，朝日新聞社，NHK
特別協賛	翼システム(株)，富士通(株)
一般協賛	(株) インテリジェントウェイブ，伊藤忠テクノサイエンス(株) シーテーシー・テクノロジー(株)，(株) ヴァル研究所，ウッドランド(株)，エー・アイ・ソフト(株)，(株) エイビット，(株) エコス，クオリティ(株)，(株) コーエー，(株) システムゼウス，セイコーエプソン(株) エプソン販売(株)，総合警備保障(株)，(株) ソリトンシステムズ，ネクストウェア(株)，三菱電機ビルテクノサービス(株)，メガソフト(株)，(株) ルネサスデバイス販売，(株) ワコム

1.2 事務局

大会事務局

高等専門学校協会連合会事務局 (国専協事務局担当)

委員会事務局

全国高等専門学校第14回プログラミングコンテスト委員会事務局
(東京工業高等専門学校 開催地委員会事務局担当)

1.3 参加者

予選において選抜された作品の制作学生及び指導教員

- 課題部門 20 テーマ
- 自由部門 20 テーマ
- 競技部門 55 テーマ

1.4 審査委員 (敬称略・五十音順)

審査委員長

神沼 靖子 (前 前橋工科大学教授)

審査委員

臼井 支朗 (理研・脳科学センターチームリーダー)

大岩 元 (慶應義塾大学教授)

尾川 正美 (富士通(株) 先端科学ソリューション本部部長)

奥田 明久 (朝日新聞出版局 ASaHI パソコン編集長)

國枝 義敏 (和歌山大学教授)

酒井 道元 (翼システム(株) 代表取締役副社長)

清水 洋三 (日本パーソナルコンピュータソフトウェア協会名誉顧問)

千野 晃 (セイコーエプソン(株) 情報化推進室システム開発部部長)

千早 正敏 (日本放送協会報道技術センター部長)

檜山 竹生 ((株) エイビット代表取締役)

松澤 照男 (北陸先端科学技術大学院大学教授)

宮地 力 (国立スポーツ科学センター研究員)

吉川 敏則 (長岡技術科学大学教授)

特別審査委員

田崎 雅彦 (スポーツ IT コンサルタント)

1.5 受付・参加者連絡会議

受付

期日 平成 15 年 10 月 10 日 (金) 17:00 ~ 18:00

場所 【八王子市宿泊者】八王子プラザホテル (八王子市明神町 4-6-12)[付録 G 参照]
【立川市宿泊者】オーセンティックホテル (立川市錦町 1-8-14)[付録 G 参照]

参加者連絡会議 (課題・自由部門)

期日 平成 15 年 10 月 11 日 (土) 8:35 ~ 8:45

場所 八王子市芸術文化会館いちょうホール 小ホール (デモ会場)

参加者連絡会議 (競技部門)

期日 平成 15 年 10 月 11 日 (土) 8:55 ~ 9:15

場所 八王子市芸術文化会館いちょうホール 大ホール後方 (競技会場)

その他の連絡

各種連絡は、本選会場の受付横に掲示しますので、随時ご覧ください。

1.6 日程

10月10日(金) 受付

- 10月10日(金)の17時~18時に宿舎にて受付を行います。
- 受付場所は八王子プラザホテル・オーセンティックホテルです(付録G参照)。
- 引率教員が受付を済ませ、名札・配付資料を受領してください。
- 課題・自由部門参加チームは操作マニュアル・プログラムソースリストを提出してください。また、発表用パソコンとプロジェクタとの接続確認を行なってください。
- 競技部門参加チームはプログラムソースリストを提出してください。

10月11日(土)

- やむを得ず前日に受付ができなかった参加チームの引率教員は、受付(プロジェクタ接続確認を含む)をすませてください。
- やむを得ず当日受付を希望するチームは、プロコン委員会事務局(1.15参照)に事前に連絡してください。

8:30		開館 課題・自由部門参加者は小ホールデモ会場へ入ってください。 競技部門参加者は大ホールへ入ってください。
8:35	~	8:45 課題・自由部門参加者連絡会議(小ホール デモ会場)
8:35	~	9:15 システム搬入チェック(小ホール デモ会場)
8:55	~	9:15 競技部門参加者への諸連絡(大ホール後方 競技会場)
9:30	~	10:00 開会式(大ホール)
10:10	~	12:00 課題部門プレゼンテーション審査(第1展示室)
10:10	~	12:00 自由部門プレゼンテーション審査(第2展示室)
10:10	~	10:30 課題・自由部門システムセッティング(小ホール デモ会場)
10:30	~	16:00 課題・自由部門デモンストレーション一般公開(小ホール デモ会場)
12:00	~	16:00 競技部門予行演習(大ホールステージ 競技会場)
13:00	~	16:00 課題部門プレゼンテーション審査(第1展示室)
13:00	~	16:00 自由部門プレゼンテーション審査(第2展示室)
13:00	~	16:20 学生交流企画(小ホール)
16:20	~	17:30 記念写真撮影(大ホールステージ)

10月12日(日)

8:30		開館
8:30	~	9:00 課題・自由部門システムセッティング(小ホール デモ会場)
9:00	~	14:00 競技(大ホールステージ 競技会場)
8:30	~	8:40 課題・自由部門参加者連絡会議(小ホール デモ会場)
9:00	~	12:00 課題・自由部門デモンストレーション審査(小ホール デモ会場)
9:00	~	12:00 課題・自由部門マニュアル審査(小ホール デモ会場)
9:00	~	14:00 課題・自由部門デモンストレーション一般公開(小ホール デモ会場)
14:00	~	14:30 デモシステム梱包および業者引き渡し(小ホール デモ会場)
14:40	~	16:00 閉会式(ミニ講演・表彰式)(大ホール)

1.7 9月12日(金)必着の提出書類

次の2種類の書類を、A4用紙(縦置き横書き)に黒色で鮮明に印刷し、平成15年9月12日(金)必着で、下記のプロコン委員会事務局へ提出してください。尚、パンフレット原稿は、PDFファイルも一緒に提出してください。

〒193-0997
東京都八王子市櫛田町1220-2
東京工業高等専門学校 プロコン委員会事務局(担当: 中田 和彦)
TEL: 0426-68-5128 FAX: 0426-68-5092
Email: jim@procon.gr.jp

(1) パンフレット原稿

課題・自由部門の本選出場チームについては、本選時に配布するパンフレットの中に、発表要旨を掲載いたします。また、競技部門の本選出場チームは、同パンフレットの中にシステム概要を掲載いたします。6月30日に予選結果とともに送付しました本選概要の執筆要項および見本を参考に原稿執筆の上、課題・自由部門の本選出場チームは「発表要旨」を、競技部門の本選出場チームは「システム概要」をそれぞれ提出してください。印刷の都合上、わずかの遅れも許されませんので、よろしくお願ひします。

(2) システム等の調書

各チームは、別添の『システム等の調書』を提出してください。特に、課題・自由部門の参加者は、表中の「ハードウェア構成」の欄に機種名・台数等をできるだけ詳しく記述してください。会場の設営に必要ですのでご協力をお願いします。

1.8 受付時の提出書類

課題・自由部門および競技部門の本選参加チームは、10月10日(金)の受付時に、下記書類を提出してください。なお、いづれの書類についても、用紙の先頭部分にタイトル名・学校名・学生名を明記し、用紙が複数ページにわたるときはページ番号を明記の上、用紙の左上1箇所を綴じてください。

また、作成にあたっては、下記のそれぞれの指示に従ってください。規定外のものが出されると、失格となることがありますので注意してください。

課題・自由部門

(1) プログラムソースリスト(3部)

- A4用紙(縦置き横書き)に黒色で鮮明に印刷したものを提出してください。
- コピーでも可ですが、極端な縮小コピーはしないでください。

(2) 操作マニュアル(4部)

- A4用紙(縦置き横書き)に鮮明に印刷したものを提出してください。
- コピーでも可ですが、極端な縮小コピーはしないでください。
- 起動から終了までの全ての手順を、わかりやすく記述してください。
- 操作マニュアルは10ページ以内で作成してください。
- 本選では、このマニュアルを見て、はじめてシステムに接する人が実際に操作します。

競技部門

(1) プログラムソースリスト (1部)

- A4用紙(縦置き横書き)に黒色で鮮明に印刷したものを提出してください。
- コピーでも可ですが、極端な縮小コピーはしないでください。

1.9 知的所有権について

作品の制作にあたっては、知的所有権の侵害のないように十分にご注意ください。従来例では、

- 動画などのキャラクタの引用
- 既存の音楽の引用
- 文献等からの無断転載

などがありました。制作にあたる学生は知的所有権についての理解が不十分と思いますので、指導教員はその点について十分にご指導くださいますようお願いいたします。

1.10 表彰

閉会式ではミニ講演・表彰が行なわれます。表彰では以下の各賞が授与されます。

課題部門	自由部門	競技部門
文部科学大臣賞 最優秀賞	文部科学大臣賞 最優秀賞	文部科学大臣賞 優勝
優秀賞	優秀賞	準優勝
		第三位
特別賞	特別賞	特別賞
敢闘賞	敢闘賞	

- 課題・自由部門の全チームおよび競技部門の入賞チーム(1~3位と特別賞)の各代表2名は、14時25分までに大ホール舞台前に集合してください。
- 表彰の進行手順については閉会式前に説明します。
- 成績発表や表彰では、喜びや悔しさを素直に表情に出して、会場を大いに盛り上げてください。
- 賞状等を受け取った後は、観客席に向かって一礼してから元の場所に戻ってください。
- 賞状を入れる筒、杯・盾を入れる箱、副賞は、閉会式後に受け取ってください。

1.11 学生交流企画

学生の交流を促進するため、学生交流企画を実施します。

(1) 学生による「魅力あるプログラム」選抜投票(課題・自由部門)

- 受付時に質問カードおよび学生による「魅力あるプログラム」選抜投票用紙を配布します。
- 課題・自由部門デモ会場で発表内容に関する質問すると、質問カードにサインがもらえます。サインはデモ発表チームのメンバーが行ってください。また各校ごとにあらかじめサインを決めておいてください。

- デモ会場で3回以上質問し、プレゼンテーション発表を3つ以上聴講すると、選抜投票する権利ができます。各参加者とも課題・自由部門参加チームから各1チーム(自薦は不可)を選抜し投票してください。
- 投票に際しては選抜理由を記入してください。
- 投票した方は抽選でプレゼントが貰えます。
- 学生による「魅力あるプログラム」選抜投票の結果、各部門毎に最高得点を得た作品には、学生交流企画賞が贈られます。
- この質問をきっかけに学生間の交流が深まること、投票を通じて、各チームの作品に関心を持ってもらうことが目的です。
- 投票は本選2日目(10月12日)の13時までとします。

(2) 優勝チーム予想投票(競技部門)

- 参加者に競技部門の優勝チーム・準優勝チームを予想していただきます。
- 受付時に配布する競技部門優勝予想投票券に予想した優勝チーム・準優勝チームを記入してください。
- 優勝の予想が的中した方は会場に掲示し、協賛企業から抽選でプレゼントが貰えます。
- 優勝チームの予想を通じて、各チームの作品に関心を持ってもらうことが目的です。
- 投票期限は敗者復活戦終了の5分後とします。

(3) 協賛企業のプレゼント

- 受付時に同封してある協賛企業のパンフレットには番号が書いてあります。本選1日目(10月11日)16:00から、大ホール前ロビーにて抽選を行います。
- 高専学生の活躍を期待し応援してくれている協賛企業が、どのような活動をしているかを知ってもらうことが目的です。

1.12 会場利用上の注意

会場の利用にあたっては、下記の事項を厳守して頂きますようお願いいたします。尚、付録Fに本選会場の案内図が添付されていますので、参考にしてください。

- 館内の各施設は飲食厳禁です。飲食はロビーまたは館外でお願いします。尚、昼食は大ホール指定場所でもとることができます。
- 参加者控室には各校1台程度の机を用意します。控室はスペースが狭いため、お互いに譲りあって使用してください。
- 手荷物等はまとめて参加者控室に置いてください。また、チームの打ち合せ等にも、できるだけ参加者控室を利用してください。
- 参加者控室では、ノートパソコン等の充電は、供給電力の制限があるためご遠慮ください。課題・自由部門の参加者はデモブースを、競技部門参加者は、競技会場ステージ脇の競技者待機所をご利用ください。
- 貴重品は必ず身につけてください。会場にコインロッカーはありません。
- プレゼンテーション会場、デモンストレーション会場、競技会場、開閉会式会場では、必ず携帯電話・PHS等の電源を切ってください。

1.13 宿舎・昼食弁当・指導教員懇親会・記念写真・会場への交通

宿泊案内

学生および引率教員の宿舎は、八王子市内または立川市内のホテルを予定しています。宿舎に関する詳しい案内は、9月10日頃に旅行代理店からご連絡致します。

昼食弁当

昼食弁当は、11日(土)、12日(日)の両日とも、11時30分から大ホール前ロビーにて配布します。弁当引換件を持参の上、受け取ってください。尚、昼食は、大ホールの指定場所または館外でお願いします。また、ゴミ・空き缶・弁当の空箱等は、所定のゴミ箱をお願いします。

指導教員懇親会

10月11日(土)18:30～19:30の間に、指導教員懇親会を開催いたします。参加費はお1人3,500円です。ご参加をお待ちしております。会費は本選受付時に申し受けます。当日の追加申込についても、会場受付にご相談の上、入場券をお求めください。

追加・変更

宿舎・昼食弁当・指導教員懇親会については、既に近畿日本ツーリストから案内が送付されていることと思います。これらの件に関する追加・変更等は、下記の旅行代理店担当者へ直接連絡してください。

近畿日本ツーリスト株式会社 立川支店 (担当:矢部・須藤・勢多)
〒190-0023 東京都立川市柴崎町2丁目2番1号 KSビル4階
TEL: 042-523-2441 FAX: 042-528-1504
Email: koko156@or.knt.co.jp
営業時間 平日:9:00～17:30(土・日・祝日は休業)

また、記念写真の追加申込については、本選当日、受付にて申込書に記入のうえ、代金を添えて申し込みください。参加者多数のため、課題・自由部門はそれぞれで2グループで、競技部門は4グループに分けて撮影を行います。予約申込の写真は、自チームのグループのものとなりますので、他のグループの写真購入を希望する場合も、追加申込を行ってください。

会場への交通

本選期間、宿舎や会場間の移動は、公的交通機関を利用頂くか、または徒歩でお願いします。

1.14 記念撮影

本選第1日目に、大ホール舞台において、各部門ごとの記念写真撮影を行います。参加者および指導教員は、下記の時間に遅れないように、大ホールに集合してください。時間が限られていますので、誘導員の指示に従って迅速に行動してください。

部門	集合日時(本選1日目)
課題部門	16時20分
自由部門	16時35分
競技部門	16時50分

1.15 問合せ先

本選実施要項(参加要項)および本選に関する問い合わせは、下記へお願いします。

問合せ先

〒193-0997 東京都八王子市栲田町 1220-2
東京工業高等専門学校 プロコン委員会事務局(担当: 中田 和彦)
TEL: 0426-68-5128 FAX: 0426-68-5092
Email: jim@procon.gr.jp

本選当日の問合せ先

〒192-0066 東京都八王子市本町 24 番 1 号
八王子市芸術文化会館 いちょうホール
全国高専プログラミングコンテスト委員会事務局
携帯電話番号: 090-7248-3108

1.16 その他

- パンフレットの原稿をホームページで公開することを予定しています。もし支障がある場合は、プロコン委員会事務局へご連絡下さい。
- テレビ・新聞・雑誌等の取材がある場合は、明るく活発な高専のイメージが全面に出るよう、ご協力をお願いします。
- 協賛いただいた企業やプロコン委員の先生方、開催地の方々等、多くの方のご努力によりこのコンテストが運営されています。感謝の気持ちを忘れないようにお願いします。
- 本コンテストは八王子市共催の企画であり、出展した作品は一般公開されますので、デモンストレーション一般公開中は、必ず学生の説明者をつけてください。
- 服装と身だしなみは、学生に相応しい清楚・質素なものとしてください。

2 課題・自由部門についての連絡事項

2.1 システム搬入・搬出

主催者側でコンピュータ等の準備をすることはありませんのでご注意ください。また、搬入・搬出の費用は主催者側では負担しませんので、係る運賃および保険料は参加者側で負担願います。搬送にあたっては下記の事項にご留意ください。

1. システムの搬入・搬出を円滑に行うため、主催者側で搬送業者をヤマト運輸(株)に指定しました。課題・自由部門に参加するチームのシステムの搬入・搬出については、ヤマト運輸(株)の最寄り支店から各チームの指導教員宛に連絡を取り、打ち合わせるようになっております。貴校からの搬出は、10月7日(火)が最終期限となりますので、遅れないよう余裕を持って準備願います。

業者連絡先

〒186-0011 東京都国立市谷保 460-1

ヤマト運輸株式会社 東京西引越支店 担当者:山田修司

TEL:042-580-3191 FAX:042-573-4207

2. 課題・自由部門のシステム搬送中の破損事故を防止するため、混載のない、下記の引越便仕様を推奨いたします。この引越便の使用および費用は以下の通りです。なお、伝票記入は業者が行いますが、梱包は依頼者側で行ってください。

デモンストレーション機器の安全な搬送とともに、搬入・搬出時の混乱防止および大会の円滑な実施のために、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

搬送引越便仕様

- 幅 1.1m × 奥行 1.1m × 高さ 1.7m の引越専用 BOX(単身引越用)
- そのままの状態でのリフトアップ・リフトダウンされます。
- チームで同送したいものがあれば箱の容量まで同梱できます。
- 大型のもの・精密機器等は別途相談・別途見積りとなります。

片道搬送費用概算

北海道	36,000 円	東北	24,000 円	関東・信越	24,000 円
中部	24,000 円	北陸	24,000 円	関西	27,000 円
中国	30,000 円	四国	33,000 円	九州	36,000 円

土・日曜日の割増料金・保険料・消費税等は別途かかります。

地域により金額に若干の差が生じる場合があります。

3. システムは業者によって 10月10日(金) 午後に搬入されます。課題・自由部門の参加者は、搬入されたシステム等の確認を 10月11日(土)の 8:35 からデモンストレーション会場(小ホール)で行ってください。競技部門参加チームで、課題または自由部門のシステムと同梱したチームは、会場到着後、すぐに機器を受領してください。
4. 搬出については、10月12日(日)の 14:00~14:30 の間にシステムを梱包の上、業者に引き渡してください。伝票等の記入は業者が行います。

2.2 プレゼンテーション

プレゼンテーション審査についての注意事項

- 前の発表が始まると同時に、次の発表者は会場入り口横の廊下で待機し、係員にワイヤレスマイクをつけてもらってください。また、係員の指示に従って持参したパソコンを起動し、すぐに発表できる投影状態にして待機して下さい。
- 司会者に名前を呼ばれたら登壇してください。
- 準備に手間取った場合、OHPのみでの発表にならざるを得ないことがあります。その場合は司会の指示に従って、OHPの発表に切り替えてください。
- 発表は8分、質疑応答は4分です。ベルは6分で1回、8分で2回、12分で3回、そして終了です。発表の途中であっても、8分を過ぎた時点で発表を打ち切り、直ちに質疑応答に移りますので注意して下さい。
- 審査委員の質問には、発表者だけが答えて下さい。
- ノートパソコン・OHP等の操作のために、補助学生をつけても構いません。

プレゼンテーション審査のタイムテーブル

付録A, 付録Bにプレゼンテーション審査のタイムテーブルを掲載しました。あくまでも目安時間ですので、進行状況に留意のうえ遅れないように準備してください。

プレゼンテーション審査の概要

- システムの特徴や有用性、制作上のポイントなどを口頭で発表してください。
- 審査の観点は、システムの独創性、有用性、制作上の技術力、発表能力などです。
- 発表は1人で行ってください。
- 1テーマあたりの発表時間は8分とし、質疑応答を4分とします。8分を過ぎた時点で発表を停止し、直ちに質疑に移りますのでご注意ください。
- 機器は、パソコンの画面が表示可能なプロジェクターを使用できます。プロジェクターは640 × 480ドット (VGA)、800 × 600ドット (SVGA)、1024 × 768ドット (XGA)の解像度に対応可能です。接続できるパソコンはDOS/Vで、接続コネクタは『ミニD-SUB15pin』です。尚、スクリーンは1面のみ利用可能です。
- プロジェクターの操作は発表チームの学生が行ってください。
- プレゼンテーションツールを使用する場合はナレーションを入れることは認めません。必ず口頭で説明を行ってください。ただし、発表全体の構成上必要と思われる場合は、適当に効果音を入れても構いません。
- 機器接続のトラブルのために映像等が正常に出力できない可能性もありますので、必ずOHP原稿も用意してください。
- 発表順序は主催者側で厳正に抽選した結果、6月30日に送付しました予選通過テーマ一覧のようになりましたのでご了承ください。

2.3 デモンストレーション

システム搬入チェック【10/11(土)8:35~9:15】

- 搬送されたシステムは、各ブースの机に置いてあります。
- 搬送個数と外形上の損傷の有無を確認してください。

システムセッティング【10/11(土)10:10~10:30,10/12(日)8:30~9:00】

- ブースの配置と展示スペースの概略寸法は図(付録D)を参照ください。
- システムをセットする机の後ろには、掲示用パネルを用意します。このパネルにシステムの概要を示す概要説明図等を掲示してください。概要説明図の内容は自由ですが、システム名(タイトル名)と学校名を明示してください。なお、説明は一般の入場者にもわかりやすいように工夫してください。
- 説明用パネルを吊り下げる金具を1個準備しますので利用してください。
- 課題部門・自由部門の各作品は、机や参加者の椅子なども含めて幅200cm、奥行130cmの範囲内にセッティングしてください。
- 展示用パネルは幅240cm、高さ240cmのシステムパネル(化粧ベニヤ)です。画鋲や両面テープは使用してもかまいませんが、主催者側では用意しませんので、必要に応じて各チームで用意してください。
- システム搬入に使用した段ボール箱などは、プロコン委員の指示に従ってデモ会場内の梱包材置き場に整理・整頓して納めてください。
- システムを置く机の下まで3口コンセントを準備します(アース付きの3つ口タイプ)。それ以上必要な場合はテーブルタップ等を準備してください。また、合計容量は約500Wです。この電力を大幅に超える場合には早急に開催校までご連絡ください。
- システムの最終調整と、ブース内の整理整頓を行ってください。
- 一般公開とデモンストレーション審査に備えてください。

デモンストレーション一般公開【10/11(土)10:30~16:00,10/12(日)9:00~14:00】

デモンストレーションは、高専教育の成果を、学外の方々に公開する大きな意義があり、高専学生の熱気と創造性豊かなエネルギーを発表する場であることを十分に認識し、次の項目に沿って実施してください。

- 一般入場者にも、親切に分かりやすく説明して下さい。各テーマに精通した方や全く素人の方、年輩の方や子供さんの見学が予想されます。相手に応じた説明が必要になります。
- 一般公開は、プレゼンテーション審査、デモンストレーション審査およびマニュアル審査と並行して行います。
- デモンストレーション審査委員またはマニュアル審査委員がみえたら、一般公開での説明などを中断し、審査を受けてください。
- 会場の各作品のブースには、説明者を常時2名以上配置してください。
- 昼食などは交代でとり、説明する学生が不在にならないようにしてください。
- 各高専のコンテストに関する意見交換の場として、積極的に利用してください。

デモンストレーション審査【10/12(日)9:00~12:00】

- 審査員が小グループに分かれ巡回審査します。審査員が審査に来られたら、システムを実行させ操作しながら、審査員に対して口頭で説明してください。また、審査員の質問にも答えてください。
- 審査の観点は、システムの独創性、有用性、制作上の技術力、操作性、マニュアルの正確性、マニュアル記述能力、パネルの記述能力とします。

- 説明時間は5分を限度とし、質疑応答・移動を含め合計7分以内とします。
- 審査対象は、課題・自由部門の全ての作品です。
- デモンストレーション審査は一般公開と並行して行われますが、一般公開よりも審査を優先して行います。審査には運営責任者としてプロコン委員1名がつかます。

マニュアル審査【10/12(日)9:00～12:00】

- 提出した操作マニュアルどおりにシステムが動くかどうかのチェックを行います。
- 作品の審査時間は、移動を含めた7分間です。
- マニュアル審査は1名で行います。審査には運営責任者としてプロコン委員1名がつかます。
- 審査対象は、課題・自由部門の全作品です。
- マニュアル審査も一般公開と並行して行われますが、一般公開よりも審査を優先して行います。

デモンストレーション審査、マニュアル審査のタイムテーブル

付録Cにデモンストレーション審査・マニュアル審査のタイムテーブルを掲載しました。あくまでも目安時間ですので、進行状況に留意してください。

システムの搬出【10/12(日)14:00～14:30】

- デモシステムを梱包し、各ブースの机に置いてください。
- 搬出のための梱包が完了した時点で、搬送業者に引き渡してください。輸送用ボックスの収納スペース以内であれば手荷物等の返送も自由ですが、業者と相談のうえ参加者の責任で依頼願います。
- 『ごみの持ち帰り』や『忘れ物』には特に注意してください。
- 使用したブースなどの『後片付け』と『清掃』を実施してください。

3 競技部門についての連絡事項

3.1 組み合わせ

組み合わせは審査委員に厳正にマジックナンバーを決めていただき、それを種としたコンピュータの擬似乱数により決定しました。審査委員に決めていただいたマジックナンバーは 5904 でした。決定した組み合わせは、付録 E「競技部門組み合わせ」の通りです。

3.2 選考の概要

- 競技時間は 10 分とします。10 分が経過すると解答用コンピュータが自動的に解答を締め切ります。
- 競技は、1 回戦 7 試合、敗者復活戦 4 試合、2 回戦 4 試合、決勝戦 1 試合により行います。
- 1 回戦では、各試合の上位 4 チームが勝ち残ります。勝ち残ったチームは「競技部門組み合わせ」に従い 2 回戦に進みます。例えば第 1 試合の 1 位は、2 回戦第 1 試合の第 1 コートに進みます。
- 敗者復活戦では、1 チームのみ勝ち残り、2 回戦に進みます。
- 2 回戦では、2 チームのみ勝ち残ります。
- 決勝戦では、上位から順に優勝、準優勝、3 位を決定します。
- 応募書類および競技内容から特別賞を選考します。選考方法は競技の順位によらず、アイデア・技術力・完成度をパンフレットに記載されたシステム概要を含めて評価するものです。

3.3 予行演習

競技の予行演習を行います。全チーム参加してください。予行演習の順番、制限時間等は、競技部門参加者連絡会議で連絡します。

日時 10 月 11 日 (土) 12 時 00 分～16 時 00 分
場所 大ホール

3.4 質問受付

競技ルールについての大きな変更はありません。これまでにお知らせした下記文書の内容を再度ご確認ください。

募集要項 (4 月) 競技部門のご案内
プロコンホームページ (URL <http://www.procon.gr.jp/>)
競技部門 Q & A (URL <http://www.procon.gr.jp/14th/qa.html>)
競技部門追加情報 (URL <http://www.tokuyama.ac.jp/pico/Procon/2003/kyogi/>)

以上の内容を確認された上で不明な点がある場合は、9 月 12 日 (金) までの期間、質問を受け付けますので下記宛の電子メールによりお問い合わせください。お問い合わせの回答は Web で逐次公開します。プロコンホームページをご参照ください。

競技部門お問い合わせ窓口
全国高等専門学校第14回プログラミングコンテスト委員会事務局
東京工業高等専門学校
E - M a i l : kyogi14@procon.gr.jp

なお，質問にあたっては，次の点を注意ください．

- 質問には，質問者の「高専名」「所属」「氏名」を明記してください．
- 質問は公開されることを念頭においてください．競技の勝敗を左右するようなアイデアでも公開いたします．

付録 A 課題部門 プレゼンテーション審査 タイムテーブル

審査日時	10月11日土曜日(第1日目) 10:10~16:00
会場	第1展示室(本選会場1階)
発表持ち時間	発表時間8分, 質疑応答4分, 交代1分

順番	発表予定時間	タイトル	高専名
1	10:10~10:22	東方投網鬼	茨城
2	10:23~10:35	D-SAILS さあ!ヨットに乗ろうぜ!!	松江
3	10:36~10:48	PSD スポーツチャンバラから世界へ	新居浜
4	10:49~11:01	審判育成計画 俺がルールブックだ!!	舞鶴

休憩8分(11:01~11:09)

順番	発表予定時間	タイトル	高専名
5	11:09~11:21	ウアーチャル打! あの球を打て	詫間電波
6	11:22~11:34	ROBOCUP SOCCER クライアント	育英
7	11:35~11:47	GPS^2 GolfPlayerSupportSystem	八代
8	11:48~12:00	あごist	長岡

食事休憩60分(12:00~13:00)
発表順序等の進行確認(13:00~13:10)

順番	発表予定時間	タイトル	高専名
9	13:10~13:22	少林捕獲	長野
10	13:23~13:35	電子作戦盤 バスケットシミュレーション	徳山
11	13:36~13:48	野球戦略支援システム のぼる君	東京
12	13:49~14:01	Kick the Can !! 缶けりしよう!!	鈴鹿

休憩8分(14:01~14:09)

順番	発表予定時間	タイトル	高専名
13	14:09~14:21	カッター練習システム The・Crew 漕げ!海神の詩	富山商船
14	14:22~14:34	ずのチェリー RESURRECTION	金沢
15	14:35~14:47	Let's Dance!! これで君もダンス・マスター!	仙台電波
16	14:48~15:00	ゲートボールシミュレータ みんなの GATE Online	石川

休憩9分(15:00~15:09)

順番	発表予定時間	タイトル	高専名
17	15:09~15:21	Chess on the ice	旭川
18	15:22~15:34	卓球しましょ!ピンポンしましょ!! 卓球自動打撃システム	米子
19	15:35~15:47	OL・NET オリエンテーリング情報管理支援システム	八戸
20	15:48~16:00	なわとび天国 ぼくらは跳ぶ。健康のために。	弓削商船

プレゼンテーション審査終了: 16:00

付録B 自由部門 プレゼンテーション審査 タイムテーブル

審査日時	10月11日土曜日(第1日目) 10:10~16:00
会場	第2展示室(本選会場2階)
発表持ち時間	発表時間8分, 質疑応答4分, 交代1分

順番	発表予定時間	タイトル	高専名
1	10:10~10:22	Cafe「お茶目さん」	八戸
2	10:23~10:35	Re:救命 カメラ付携帯電話を利用した救命支援システム	鳥羽商船
3	10:36~10:48	携帯電話花情報検索システム はなあはせ	苫小牧
4	10:49~11:01	右脳と左脳の二刀流	木更津

休憩8分(11:01~11:09)

順番	発表予定時間	タイトル	高専名
5	11:09~11:21	行列のできる消火訓練所	鈴鹿
6	11:22~11:34	ここはどこ?私はStranger。	八代
7	11:35~11:47	キモチ メッセンジャー! あなたの心(ハート)へ届けます	松江
8	11:48~12:00	橋梁景観シミュレーションシステム 未来に架ける橋	岐阜

食事休憩60分(12:00~13:00)
発表順序等の進行確認(13:00~13:10)

順番	発表予定時間	タイトル	高専名
9	13:10~13:22	PMF 目指せ!フライト大王!!	徳山
10	13:23~13:35	Kitchen Food Cooking	東京
11	13:36~13:48	E.M.W.サガスくん 自動電磁波検出口ポット	鶴岡
12	13:49~14:01	オンデキャスト 新世代トータルメディアゲートウェイ	津山

休憩8分(14:01~14:09)

順番	発表予定時間	タイトル	高専名
13	14:09~14:21	Only your librarian パーソナル司書	阿南
14	14:22~14:34	相合(あいあい)あいもじ オリジナルの文字で秘密の言葉を	松江
15	14:35~14:47	インタラクティブビデオシステム エンタくん	宇部
16	14:48~15:00	PLANET@リズム	詫間電波

休憩9分(15:00~15:09)

順番	発表予定時間	タイトル	高専名
17	15:09~15:21	Refilleの匠 Escape from Chaos	長岡
18	15:22~15:34	ハスラー直線 ビリヤード上達支援システム	新居浜
19	15:35~15:47	E/R2003	弓削商船
20	15:48~16:00	.hackxi//Deng-Zi-Low	仙台電波

プレゼンテーション審査終了: 16:00

付録C デモンストレーション審査・マニュアル審査 タイムテーブル

審査日時 10月12日 日曜日(第2日目) 9:00~12:00
 会 場 小ホール(デモンストレーション会場)
 持ち時間 説明時間5分, 質疑応答2分(移動時間を含めて7分)

審査時間	課題部門			自由部門		
	A 班	B 班	C 班	D 班	E 班	F 班
	デモ審査	デモ審査	マニュアル審査	デモ審査	デモ審査	マニュアル審査
9:00 ~ 9:07	1	9	15	1	7	13
9:07 ~ 9:14	2	10	16	2	8	14
9:14 ~ 9:21	3	11	17	3	9	15
9:21 ~ 9:28	4	12	18	4	10	16
9:28 ~ 9:35	5	13	19	5	11	17
9:35 ~ 9:42	6	14	20	6	12	18
9:42 ~ 9:49	7	15	1	7	13	19
9:49 ~ 9:56	8	16	2	8	14	20
9:56 ~ 10:03	9	17	3	9	15	1
10:03 ~ 10:10	10	18	4	10	16	2
10:10 ~ 10:40	休 憩 時 間					
10:40 ~ 10:47	11	19	5	11	17	3
10:47 ~ 10:54	12	20	6	12	18	4
10:54 ~ 11:01	13	1	7	13	19	5
11:01 ~ 11:08	14	2	8	14	20	6
11:08 ~ 11:15	15	3	9	15	1	7
11:15 ~ 11:22	16	4	10	16	2	8
11:22 ~ 11:29	17	5	11	17	3	9
11:29 ~ 11:36	18	6	12	18	4	10
11:36 ~ 11:43	19	7	13	19	5	11
11:43 ~ 11:50	20	8	14	20	6	12

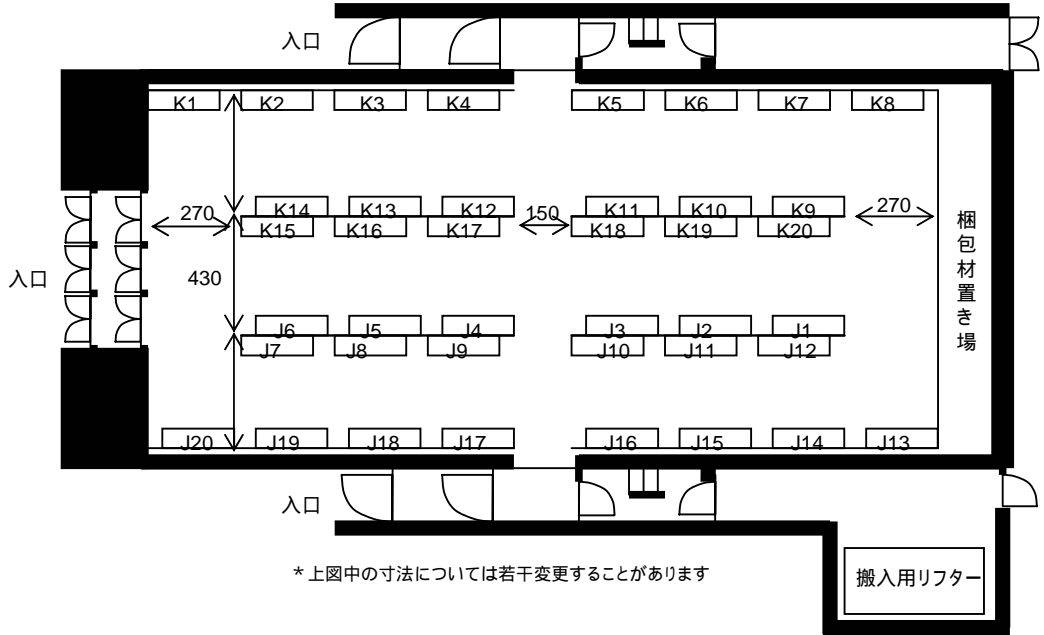
表中の数字(1~20)は,プレゼンテーション審査の発表順の作品を表しています.

付録D デモンストレーション用ブース

デモンストレーション会場
(いちょうホール小ホール)

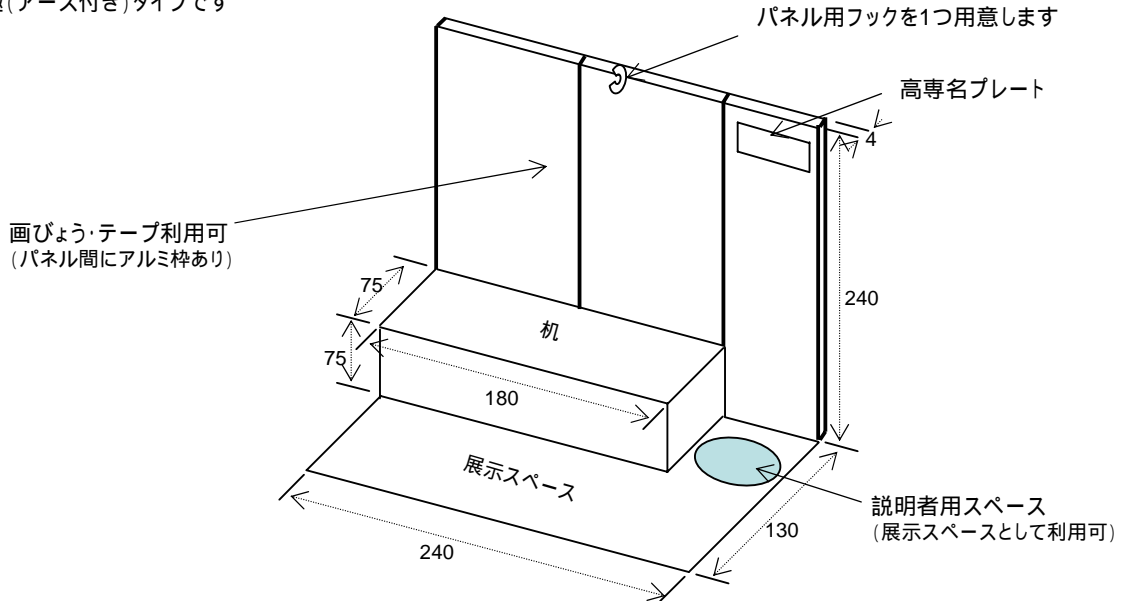
K1～K20: 課題部門1～20(発表順)のデモブース

J1～J20: 自由部門1～20(発表順)のデモブース



展示スペース概略寸法

机の下に3口コンセント(約500W)を用意します
3極(アース付き)タイプです



付録E 競技部門組み合わせ

1回戦 / 各試合上位4チームが2回戦に進出する。他は敗者復活戦へ。

コート	第1試合	第2試合	第3試合	第4試合
1	阿南	弓削商船	八戸	佐世保
2	神戸市立	大分	八代	都立航空
3	宮城	和歌山	鹿児島	鳥羽商船
4	熊本電波	長野	小山	詫間電波
5	有明	鈴鹿	高松	広島商船
6	福井	大阪府立	秋田	岐阜
7	金沢	仙台電波	長岡	明石
8	松江	茨城	富山商船	呉
コート	第5試合	第6試合	第7試合	
1	一関	米子	豊田	
2	高知	函館	大島商船	
3	新居浜	旭川	群馬	
4	都城	津山	徳山	
5	東京都立	育英	東京	
6	舞鶴	奈良	鶴岡	
7	石川	久留米	宇部	
8	北九州	木更津		

敗者復活戦 / 各試合1位のチームが2回戦に進出する。

コート	第1試合	第2試合	第3試合	第4試合
1	1回戦第1試合6位	1回戦第1試合5位	1回戦第1試合8位	1回戦第1試合7位
2	1回戦第2試合7位	1回戦第2試合6位	1回戦第2試合5位	1回戦第2試合8位
3	1回戦第3試合8位	1回戦第3試合7位	1回戦第3試合6位	1回戦第3試合5位
4	1回戦第4試合5位	1回戦第4試合8位	1回戦第4試合7位	1回戦第4試合6位
5	1回戦第5試合6位	1回戦第5試合5位	1回戦第5試合8位	1回戦第5試合7位
6	1回戦第6試合7位	1回戦第6試合6位	1回戦第6試合5位	1回戦第6試合8位
7		1回戦第7試合7位	1回戦第7試合6位	1回戦第7試合5位

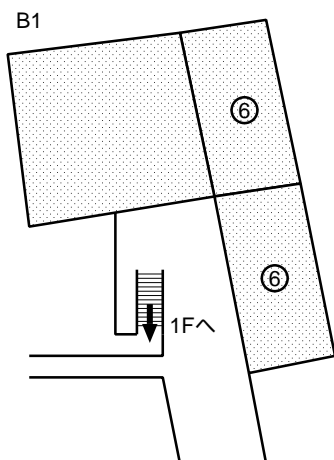
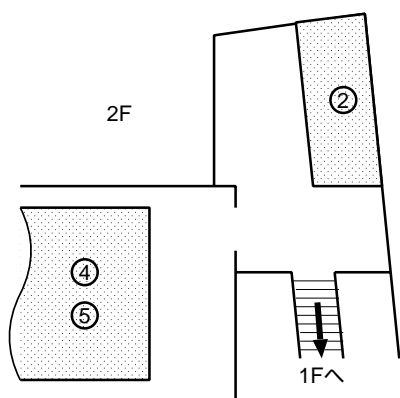
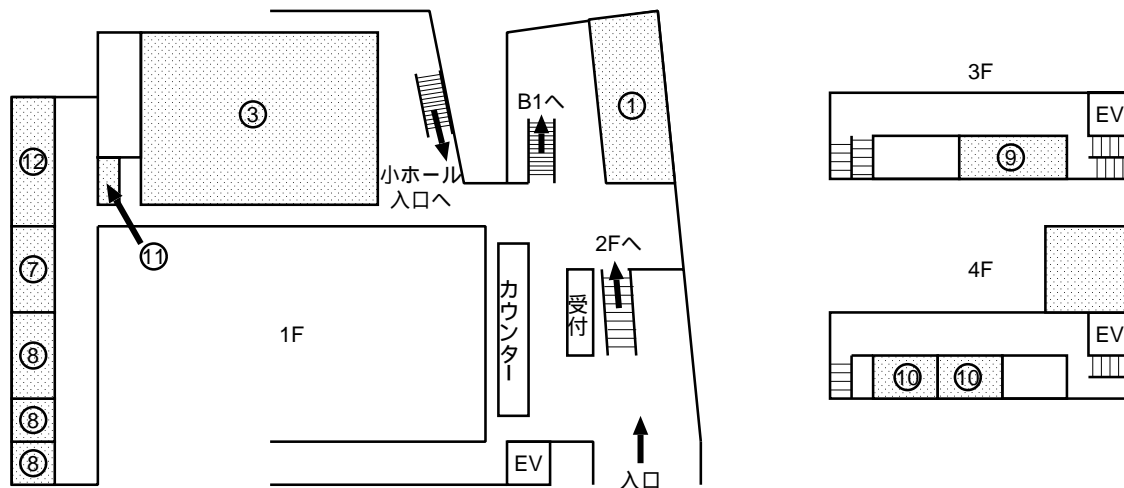
2回戦 / 各試合上位2チームが決勝戦に進出する。

コート	第1試合	第2試合	第3試合	第4試合
1	1回戦第1試合1位	1回戦第1試合2位	1回戦第1試合3位	1回戦第1試合4位
2	1回戦第2試合4位	1回戦第2試合1位	1回戦第2試合2位	1回戦第2試合3位
3	1回戦第3試合3位	1回戦第3試合4位	1回戦第3試合1位	1回戦第3試合2位
4	1回戦第4試合2位	1回戦第4試合3位	1回戦第4試合4位	1回戦第4試合1位
5	1回戦第5試合1位	1回戦第5試合2位	1回戦第5試合3位	1回戦第5試合4位
6	1回戦第6試合4位	1回戦第6試合1位	1回戦第6試合2位	1回戦第6試合3位
7	1回戦第7試合3位	1回戦第7試合4位	1回戦第7試合1位	1回戦第7試合2位
8	敗復戦第1試合1位	敗復戦第2試合1位	敗復戦第3試合1位	敗復戦第4試合1位

決勝戦

コート	
1	2回戦第1試合1位
2	2回戦第1試合2位
3	2回戦第2試合1位
4	2回戦第2試合2位
5	2回戦第3試合1位
6	2回戦第3試合2位
7	2回戦第4試合1位
8	2回戦第4試合2位

付録F 本選会場案内図



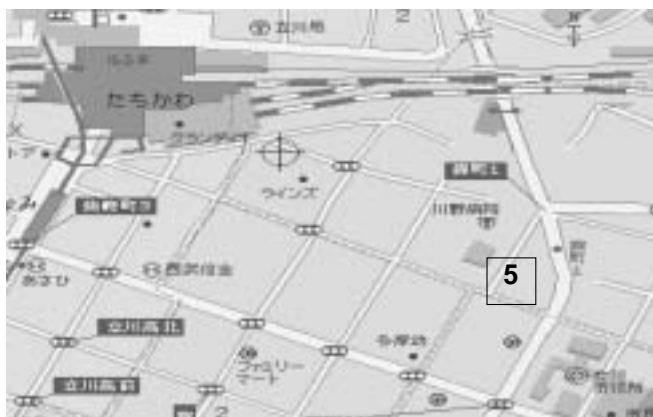
会場案内	
①	課題部門プレゼンテーション会場 第1展示室(1F)
②	自由部門プレゼンテーション会場 第2展示室(2F)
③	課題・自由部門デモンストレーション会場 小ホール(B1F)
④	競技会場 大ホール(1F)
⑤	開会式・閉会式 大ホール(1F)
⑥	参加者控室 第1, 2練習室(B1F)
⑦	審査委員会室 第2楽屋(1F)
⑧	校長控室 第3・4・5楽屋(1F)
⑨	来賓(文科省・役員)控室 第4会議室(3F)
⑩	来賓(協賛企業・後援団体)控室 第1・2会議室(4F)
⑪	報道関係控室 第6・7楽屋(1F)
⑫	大会本部 第1楽屋(1F)

付録G ホテル周辺地図

八王子駅周辺地図



立川駅周辺地図

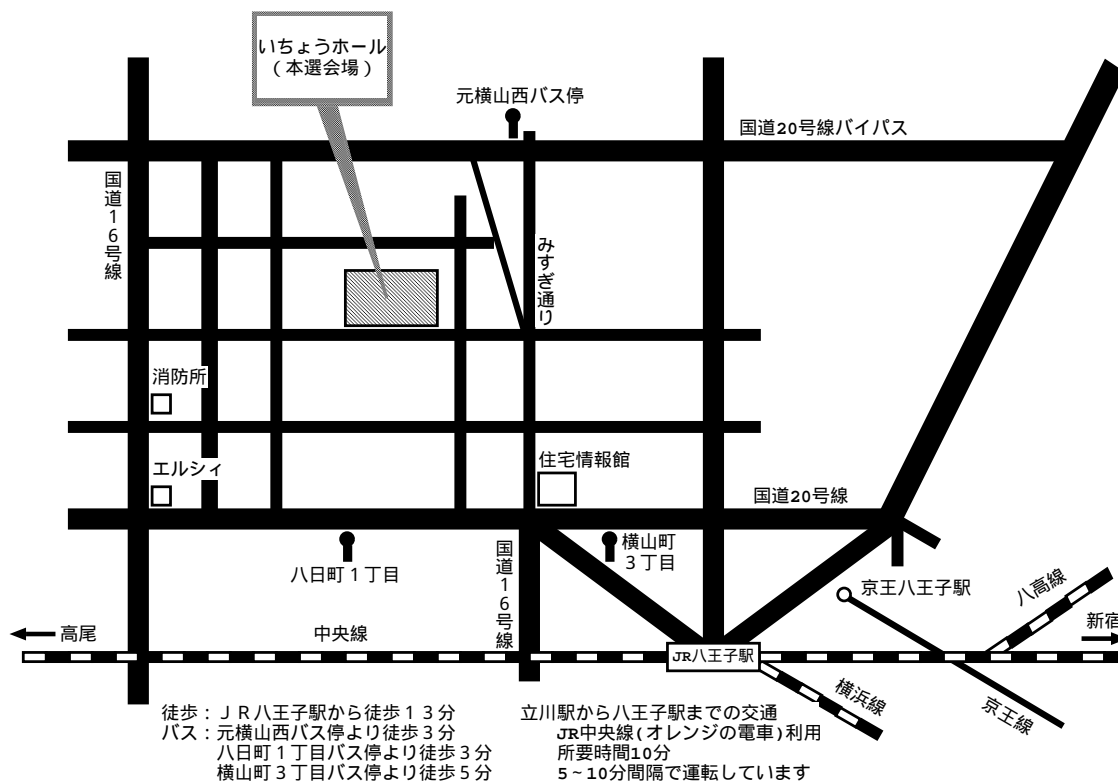


1	京王プラザホテル
2	八王子プラザホテル
3	マロウドイン八王子
4	サンホテル八王子
5	オ・センティックホテル

受付場所

八王子地区：八王子プラザホテル ロビー
 立川地区：オ・センティックホテル ロビー
 オ・センティックホテルでの受付は、
 同ホテル宿泊者のみの受け付けとなります。

付録H アクセスマップ



八王子市芸術文化会館いちょうホール

URL : <http://www.hachiojibunka.or.jp/icho/top.htm>

八王子市内のバス時刻表

URL : <http://www.nisitokyobus.co.jp>

系統番号「八33, 八24, 八23, 八30他」に乗り, 八日町1丁目下車
 (徒歩でも十分な距離です)

JR時刻表

URL : <http://www02.so-net.ne.jp/~nobori/jikoku/jikoku.html>

JR 八王子駅および京王八王子駅の時刻表があります。

高速バス・羽田～八王子の連絡バス

URL : <http://www.highwaybus.com/>

高速バスや羽田空港から八王子市までの直通バスの情報があります。

羽田空港の時刻表

URL : <http://www.jal.co.jp>, <http://www.jas.co.jp>, <http://www.ana.co.jp>

URL 等はあくまで一例です。予告なく変更されることもありますのでご注意ください。